

学校の風景

届け 感動の調べ！



大宮区 大宮南中学校 吹奏楽部顧問 大澤 眞由美

本校は、さいたま新都心駅より徒歩10分程の住宅街にある、全校生徒293名の小規模校です。毎年1月には、隣接する県立大宮高等学校と生徒たちの母校である大宮南小学校の3校合同で『新春コンサート』が行われています。小中高生での合同演奏を、毎年部員たちは楽しみにしています。現在部員は1、2年生合わせて42名（引退した3年生を含めると56名）で、『全力闘魂 今日自分に明日は勝て』を部訓に、毎日元気に活動をしています。

昨年、「吹奏楽コンクール Aの部」で初めて西関東大会に進み、銀賞をいただきました。その時から生徒達の目標は、全国大会に向かっていました。しかし「私たちの目指す

のは、勝つための音楽ではなく、聴き手に感動を与えられる音楽」であることを、いつも意識させるよう心がけてきました。3年生にとって夏休みの1日練習は、想像以上に大変だったに違いありません。でも「練習を苦痛に感じたことは、ただの一度もなかった。吹奏楽が生活のすべてであり、本当に楽しい至福の時間だった。」という引退時の言葉に、このメンバーで全国のステージに立てた喜びを改めて感じました。

思いがけず手に入れた全国大会。普門館の舞台では本当に気持ち良く演奏することができました。私たちの目標である「聴いている人を感動させられる音楽」を、これからも求め続けていきたいと思っています。

学校の風景

心を込めて、思いが届く演奏を



南区 岸中学校 吹奏楽部顧問 星野悦子
本間陽仁

1 部活動でつけられる力

- ・体力、技能、知識、集中力、忍耐力、持久力、判断力
- ・一生懸命努力する人間の育成
- ・喜び、辛さ、達成感、満足感の共有
- ・他を思いやる優しさ、いたわりの気持ち

2 岸中学校吹奏楽部活動方針

楽器がある、練習できる場所がある、周囲の人に支えてもらっている、全てに「ありがとう」の心を育てる。

- ・自分も仲間も高められる部活にしよう
- ・良い音を追求できる部活にしよう
- ・仲間を大切にし、気配りできる部活にしよう
- ・部活動だけでなく、学習、生活、クラス、

学年の仕事にも一生懸命取り組もう

3 『最高の舞台で、最高の感動を体験せよ。』

「悔いの無い演奏をしよう。」「心を込めて、聴いている人に思いが届く演奏をしよう。」という目標を掲げて、全日本吹奏楽コンクールに向かった。

○今年の夏は、耐震化工事のため音楽室が使用できず、練習場所確保を学校全体でバックアップしてもらった。また、地域の方、保護者の方、卒業生、さらに市教委からも御支援いただき、文化センターでの地区大会から普門館の全国大会まで演奏することができた。大勢の方に助けていただき、本当に感謝の気持ちで一杯である。